



2026年10月期 第3四半期決算短信 (日本基準) (連結)

2026年9月10日

上場会社名 アイ・ケイ・ケイホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 2198 URL <https://www.ikk-grp.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長COO

(氏名) 中嶋 大祐

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長

(氏名) 永島 和也

TEL 050-3539-1122

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年10月期第3四半期の連結業績 (2025年11月1日～2026年7月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期第3四半期	17,016	7.3	1,028	43.2	1,148	52.4	798	82.5
2025年10月期第3四半期	15,861	△4.1	717	△53.0	753	△51.4	437	△56.2

(注) 包括利益 2026年10月期第3四半期 817百万円 (112.6%) 2025年10月期第3四半期 384百万円 (△61.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期第3四半期	27.39	—
2025年10月期第3四半期	15.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期第3四半期	21,007	12,408	58.8
2025年10月期	20,802	12,202	58.4

(参考) 自己資本 2026年10月期第3四半期 12,346百万円 2025年10月期 12,147百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期	—	0.00	—	24.00	24.00
2026年10月期	—	0.00	—		
2026年10月期 (予想)				24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年10月期の連結業績予想 (2025年11月1日～2026年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	22,850	1.8	1,200	△34.1	1,175	△37.9	720	△63.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) — 、 除外 — 社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年10月期3Q	29,956,800 株	2025年10月期	29,956,800 株
② 期末自己株式数	2026年10月期3Q	739,114 株	2025年10月期	886,940 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年10月期3Q	29,142,403 株	2025年10月期3Q	28,833,835 株

(注) 自己株式については、当四半期連結会計期間末にアイ・ケイ・ケイホールディングス従業員持株会専用信託が所有する381,700株を含めて記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年11月1日から2026年7月31日まで）におけるわが国経済は、中東情勢の影響を注視する必要があるものの、景気は緩やかな回復基調で推移しております。個人消費は持ち直しの動きが見られる一方で、中東情勢の影響や金融資本市場の変動等が懸念される中、国内企業物価及び消費者物価ともに上昇しており、依然として先行きは不透明な状況にあります。

ウェディング業界におきましては、2025年の婚姻件数が48万組（厚生労働省「2025年 人口動態統計月報年計（概数）の概況」）と前年と比べ約4千組増加いたしました。結婚適齢期人口の減少という構造的な課題は依然としてあるものの、挙式・披露宴件数は底堅く推移しており、ゲストハウス・ウェディング市場も概ね堅調に推移しております。

このような状況の下、結婚式に対する価値観の多様化が広がるなかで、当社グループはスタッフの人間力・接客力向上を目的とした社内外研修を継続するとともに、独自の営業支援システムを活用した情報収集力・分析力を強化し、各施策に積極的に取り組んでまいりました。また、ウェディングのブランド化を推進するため、専門部署を中心にブランド価値の向上施策を進めるとともに、AIを活用した提案力強化の取り組みや、社内で優れた企画やサービスを表彰する制度を運用し、集客力・受注力の向上につなげてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は17,016百万円（前年同期比7.3%増）、営業利益は1,028百万円（同43.2%増）、経常利益は1,148百万円（同52.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は798百万円（同82.5%増）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。当連結会計年度より、当社グループの組織体制の見直しに伴い、各報告セグメントの業績をより適正に反映させるため、一部の全社費用の配分方法を見直しました。前年同期比較については、変更後の費用配分方法に基づいた数値で比較分析しております。

① 婚礼事業

施行単価及び施行組数が増加したことにより、売上高は15,417百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益は1,282百万円（同19.8%増）となりました。

② 介護事業

売上高は495百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益は24百万円（同1.7%増）となりました。

③ 食品事業

カタログギフト及び引出物の受注数が増加したことにより、売上高は791百万円（前年同期比143.7%増）、営業利益は94百万円（前年同期は23百万円の営業損失）となりました。

④ フォト事業

当連結会計年度（2025年11月）にオープンした「Studio Clori.TOKYO新宿」の稼働に伴い、売上高は925百万円（前年同期比39.2%増）、営業利益は111百万円（同32.2%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ205百万円増加し21,007百万円となりました。これは主に、有形固定資産が1,228百万円、投資その他の資産その他が139百万円それぞれ増加し、現金及び預金が968百万円、売掛金が117百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ0百万円減少し8,598百万円となりました。これは主に、買掛金が318百万円、未払法人税等が215百万円、賞与引当金が181百万円それぞれ減少し、長期借入金が715百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ205百万円増加し12,408百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益798百万円の計上による増加及び自己株式の売却等による95百万円の増加と剰余金の配当710百万円による減少であります。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.4ポイント上昇し58.8%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期の業績は概ね計画を上回って推移しております。一方で、第4四半期会計期間に予定しているリニューアルや新規出店に関する費用について、発生時期及び金額が未確定であり、これらが業績に与える影響を合理的に見積もることが困難な状況にあります。

このため、現時点では2025年12月11日に公表いたしました通期の連結業績予想については変更しておりません。今後、業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,494,019	4,525,838
売掛金	364,258	246,827
商品及び製品	290,546	243,751
原材料及び貯蔵品	140,209	111,195
その他	452,248	563,555
貸倒引当金	△13,337	△6,019
流動資産合計	6,727,943	5,685,149
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,823,867	7,629,881
土地	1,768,923	1,768,923
その他（純額）	564,742	1,987,048
有形固定資産合計	10,157,534	11,385,853
無形固定資産	136,030	122,126
投資その他の資産		
投資有価証券	1,016,813	1,024,275
差入保証金	996,834	883,801
その他	1,766,850	1,906,075
投資その他の資産合計	3,780,498	3,814,153
固定資産合計	14,074,064	15,322,133
資産合計	20,802,007	21,007,282
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,005,839	687,783
1年内返済予定の長期借入金	817,327	814,188
未払法人税等	268,666	52,670
賞与引当金	404,461	222,573
その他	2,659,347	2,603,403
流動負債合計	5,155,640	4,380,618
固定負債		
長期借入金	1,577,471	2,296,370
退職給付に係る負債	23,662	22,356
ポイント引当金	13,015	13,260
資産除去債務	1,350,133	1,389,976
その他	479,085	496,318
固定負債合計	3,443,368	4,218,281
負債合計	8,599,008	8,598,899

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	351,655	351,655
資本剰余金	382,662	382,827
利益剰余金	11,929,718	12,017,804
自己株式	△574,587	△479,357
株主資本合計	12,089,449	12,272,929
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,763	27,851
退職給付に係る調整累計額	4,055	4,137
為替換算調整勘定	37,905	41,959
その他の包括利益累計額合計	57,724	73,949
非支配株主持分	55,825	61,503
純資産合計	12,202,999	12,408,383
負債純資産合計	20,802,007	21,007,282

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)
売上高	15,861,659	17,016,707
売上原価	6,332,409	6,745,006
売上総利益	9,529,250	10,271,701
販売費及び一般管理費	8,811,346	9,243,550
営業利益	717,903	1,028,150
営業外収益		
受取利息	16,582	18,011
有価証券利息	13,527	34,444
受取手数料	5,073	44,659
その他	23,816	46,705
営業外収益合計	59,000	143,821
営業外費用		
支払利息	14,764	16,680
その他	8,606	6,873
営業外費用合計	23,370	23,554
経常利益	753,533	1,148,417
特別利益		
固定資産売却益	4,299	127,333
資産除去債務戻入益	—	41,649
特別利益合計	4,299	168,983
特別損失		
固定資産除却損	5,127	5,391
特別損失合計	5,127	5,391
税金等調整前四半期純利益	752,705	1,312,009
法人税、住民税及び事業税	196,075	321,938
法人税等調整額	111,660	188,976
法人税等合計	307,736	510,915
四半期純利益	444,969	801,094
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,685	2,993
親会社株主に帰属する四半期純利益	437,284	798,100

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)
四半期純利益	444,969	801,094
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,264	12,088
退職給付に係る調整額	△1,487	88
為替換算調整勘定	△40,638	4,298
その他の包括利益合計	△60,390	16,476
四半期包括利益	384,579	817,570
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	379,516	814,325
非支配株主に係る四半期包括利益	5,063	3,244

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)
減価償却費	827,612千円	819,735千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				
	婚礼 事業	介護 事業	食品 事業	フォト 事業	計
売上高					
顧客との契約から生じる	14,618,730	493,551	84,682	664,694	15,861,659
収益					
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	14,618,730	493,551	84,682	664,694	15,861,659
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,278	—	240,290	224	241,793
計	14,620,009	493,551	324,973	664,918	16,103,452
セグメント利益又は損失 (△)	1,070,303	24,050	△23,878	164,287	1,234,761

	その他	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益計算書計上額 (注2)
売上高				
顧客との契約から生じる	—	15,861,659	—	15,861,659
収益				
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	—	15,861,659	—	15,861,659
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	241,793	△241,793	—
計	—	16,103,452	△241,793	15,861,659
セグメント利益又は損失 (△)	—	1,234,761	△516,857	717,903

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△516,857千円は、主に各報告セグメントに配分していない
全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年11月1日 至 2026年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				
	婚礼 事業	介護 事業	食品 事業	フォト 事業	計
売上高					
顧客との契約から生じる	15,416,758	495,851	179,415	924,681	17,016,707
収益					
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	15,416,758	495,851	179,415	924,681	17,016,707
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,053	—	612,554	588	614,195
計	15,417,811	495,851	791,970	925,269	17,630,903
セグメント利益又は損失 (△)	1,282,450	24,448	94,837	111,357	1,513,093

	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益計算書計上額 (注3)
売上高				
顧客との契約から生じる	—	17,016,707	—	17,016,707
収益				
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	—	17,016,707	—	17,016,707
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	614,195	△614,195	—
計	—	17,630,903	△614,195	17,016,707
セグメント利益又は損失 (△)	△46,561	1,466,531	△438,380	1,028,150

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人財事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△438,380千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等

当連結会計年度より、当社グループの組織体制の見直しに伴い、各報告セグメントの業績をより適切に反映させるため、一部の全社費用の配分方法を見直し、報告セグメントの利益又は損失の測定方法を変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の測定方法に基づき作成したものを記載しております。